



風のプレイテーブル

今までの風の知識を再確認したり、逆に不思議さが深まったりするテーブルです。

展示の特徴

風の吹き出るホースを使って、風についての実験ができる展示です。発泡スチロール球を使って宙に浮かぶ球の実験を体験したり、風洞実験装置では揚力について学ぶことができます。

【関連項目】

平成22年度 小学校学習指導要領解説 理科編 第3学年「風やゴムの働き」



振動のプレイテーブル

振動や音を様々な方法で視覚化することで、美しい形を見ることができます。

展示の特徴

定常波実験装置や音叉などを使って音や振動の実験ができます。



音を見てみよう

展示の特徴

自分の声やピアノの音を波形として見ることができる展示です。高い音や低い音、大きな音や小さな音がどんな波形をしているのかを観察できます。

【関連項目】

平成22年度 中学校学習指導要領解説 理科編 第1学年「光と音」



水のプレイテーブル

水圧や流れる力、シャボン玉などの実験を通して、水の不思議さを体験できるテーブルです。

展示の特徴

流れるプールや滝のように上から下に落ちるプールなどを利用した実験コーナーです。アルキメデスポンプでは水を下から上に汲み上げる仕組みを体験できます。

【関連項目】

平成22年度 小学校学習指導要領解説 理科編 第3学年「風やゴムの働き」

